

2 学年通信 「キセキ」



岩手県立盛岡第三高等学校 2 学年

令和 2 年 7 月 2 4 日(金) 発行 Vol. 2 3



三高マスコット「トナンくん」

今回は部活動紹介その 2 です。紹介文は新キャプテンや新部長に、写真は写真部にお願いしました。

文武一道

皆さんは部活動を何のためにやっているのかと考えたことがありますか？この質問に答えるのは簡単なようでいて実は結構難しい。生徒や保護者、ましてや教育者も「何のため？」なんて問われたことがないという人は多いはず。部活動について学習指導要領にはこのように記述されています。

「生徒の自主性、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること。その他、地域や学校の実態に応じ、地域の人々の協力、社会教育施設や社会教育関係団体との連携などの運営上の工夫を行い、持続可能な運営体制が整えられるようにするものとする。」

高等学校学習指導要領 第 1 章 総則 第 6 の 1 のウ

つまり、学習指導要領では、生徒の自主性を尊重すること、スポーツ・文化等に親しませることを重要視した記述であり、「教育の理論」に基づいており、「大会等で顕著な成績をおさめることを目指す」などとは書いていません。このようなことを言うと、勝利を目指してはいけないのか！と思う人も出てきそうですが、私が言いたいのは、時に部活動は「勝つこと」を最大の目的として、そのために「長時間練習はあたりまえ」、「指導者のいいなり」などの「競技の理論」が最優先になってしまう危険があるということです。勝利を目指すことは良いことであるが、皆さんには部活動は「教育の理論」が大前提にあるということを忘れないでほしい。

たまに、「勉強だけ頑張る」、「部活動だけ頑張る」人がいますが、盛岡三高は**文武不岐**を掲げています。これは以前、学年集会でも述べた**文武一道**と同じ言葉であり、学問と武道は異なる領域では無く繋がっており、突き詰めていくと、最終的に行き着く境地が同じであるという考え方です。学習や部活動を通じて様々な経験をし、**鵬 5 7 回生**の目的である**持続可能な社会**を担う、**問題解決能力**を有し、**最適解**を導き出せる力身につけてください。

学年通信バックナンバーはこちら→



男子ソフトテニス部の紹介

みなさんこんにちは。男子ソフトテニス部です。

僕たちは現在 2 年生 6 名、1 年生 6 名で活動しています。

僕たちは日々自分たちで練習メニューを組み、実践しています。

部活動の時間は他の強豪校に比べれば少ないですが、限られた時間の中で常に何が出来るかを考え、最善を尽くしています。

僕たちが目指すのは団体戦で勝つことです。

団体戦で勝つためには、より仲間との連携が必要となります。そのために、日々の練習の中でお互いに声をかけることを忘れず、気が付いたことを話し合い、課題があればそこを改善し次につなげる。このサイクルを徹底することにより、僕たちは団体戦で勝つことを目指しています。

また、週に 2、3 回のトレーニング、ランニングによって体作りをすることで、技術だけでなく体力もつけ、試合を常に良いコンディションで戦えるようにすると共に、学校の授業や試験にも集中して取り組めるようにしています。

今年は新型コロナウイルスの影響で大会は中止となってしまいましたが、その分肥大した悔しい気持ちをエネルギーにして、新人大会や来年の高総体では練習の成果を発揮できるように、これからも努力し続けます。



男子ソフトテニス部の 2 年生

空手道部の紹介

全国の空手道競技人口が年々減少していく中で私たち三高空手部も人数が 5 人という少人数で活動しています。しかし少人数ながらも、礼に始まり礼に終わる、を大切にして活動しています。基本的に技術練習は各道場で行っており、学校では主に体幹トレーニングや、試合形式の組み手練習の他、形の発表&反省会等を行っています。部員同士の仲もよく、とても良い雰囲気です。休日の部活は OB の方や道場の先生方に来ていただいて練習しています。

先ほども申し上げたのですが本当に部活の雰囲気が良く、良い意味でアットホームな感じで楽しく活動しています。また、各自で自主練習に行く部員などもおり、やる時はやる、といった様にメリハリを付けて活動しています。

これからも多くの人のお力を借りて、活動していきます。応援よろしくお願ひします！！

スキー部の紹介

私たちスキー部は、現在部員 2 人、少人数で活動しています。冬～春は雪上でトレーニングを行い、夏場は主にランやウエイトを行います。冬は当然ながら安比や岩手高原などで練習しますが、夏でも、部活動のフィールドは学校内にとどまりません。さまざまな場所でさまざまな内容の練習をし、楽しく、有意義に日々体力・技術向上に取り組んでいます。

シーズンに入ると、東北大会、全国大会を目指して本格的な練習が始まります。この時期は合同練習が多く、遠征もあるので、自然とたくさんの人と交流ができます。少人数の部活でありながら、冬は賑わうイメージです。

今は雪がないので滑れませんが、白銀のピステに恋しながら、今日も元気に走っています。



空手道部の2年生



スキー部の2年生